

目的

【出水時調査】

出水時の河川状況と、排砂・通砂時とを比較するために、水質調査を行う。

【排砂・通砂中の猫又及び黒薙地点の水質調査】

排砂・通砂時の流入河川の水質状況を把握する。また、出水データとしても活用する。SSデータは土砂供給データとして、排砂シミュレーション向上にも役立つ。

調査概要

【出水時調査地点】

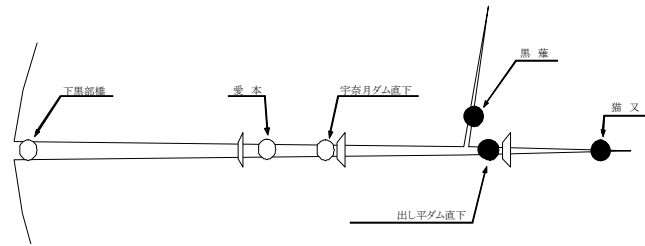
猫又・黒薙・出し平(河川上流)
宇奈月・愛本・下黒部(河川下流)

【調査項目】

SS、pH、BOD、COD、DO等

【調査時期】

- ・ 出水時調査
排砂期間内：排砂・通砂に至らない出水時に調査
排砂期間外：所定流量を超過した場合(所定流量について別途事務局内で決定する)
- ・ 猫又・黒薙地点の排砂及び通砂時
体制が整ってから適宜



結論

【出水時調査】

- ・ 参照データが蓄積されたことから、今後出水時調査は行わない。出水時の河川状況は、排砂・通砂中の猫又・黒薙地点により把握する。

【排砂・通砂中の猫又及び黒薙地点の水質調査】

- ・ 今後も同様の調査を継続する。

調査結果

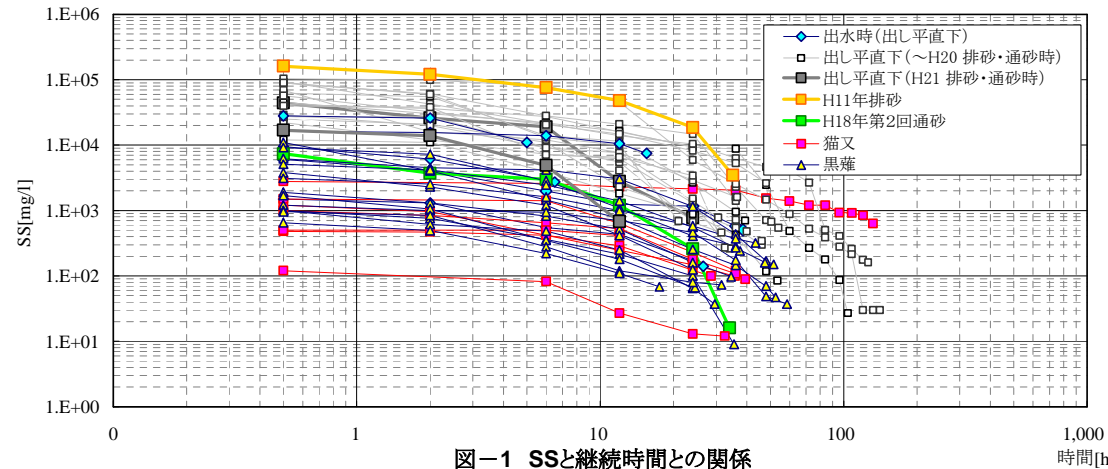


図-1 SSと継続時間との関係

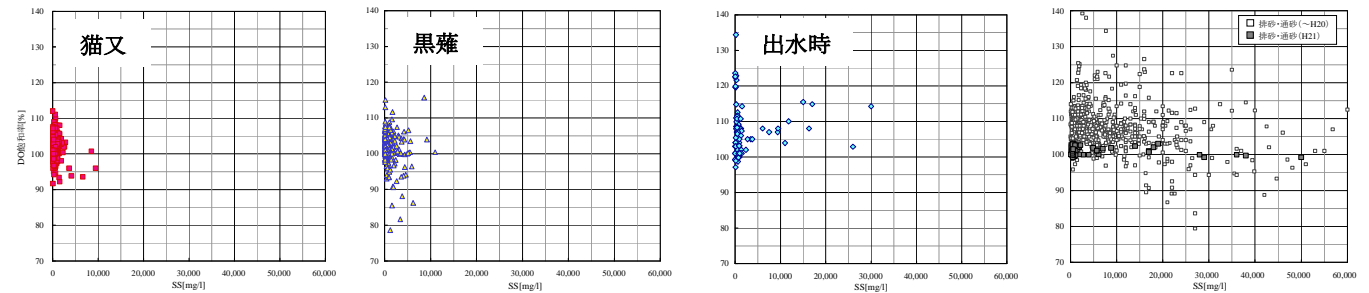


図-2 DO飽和率とSSとの関係

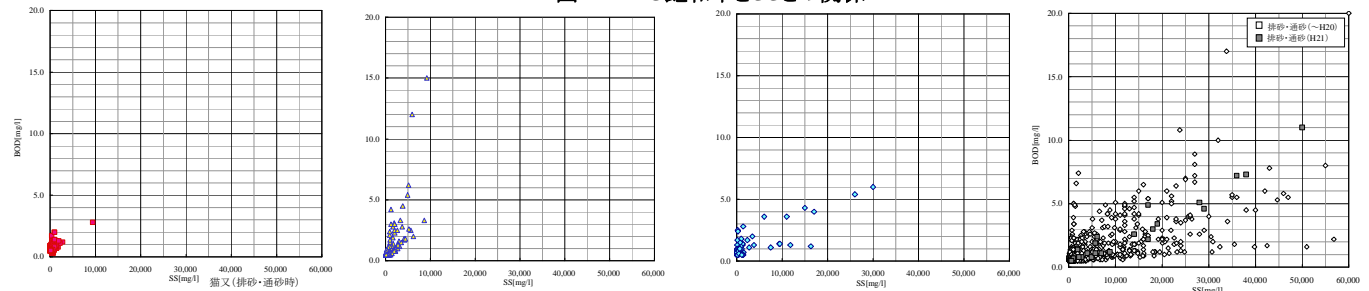


図-3 BODとSSとの関係

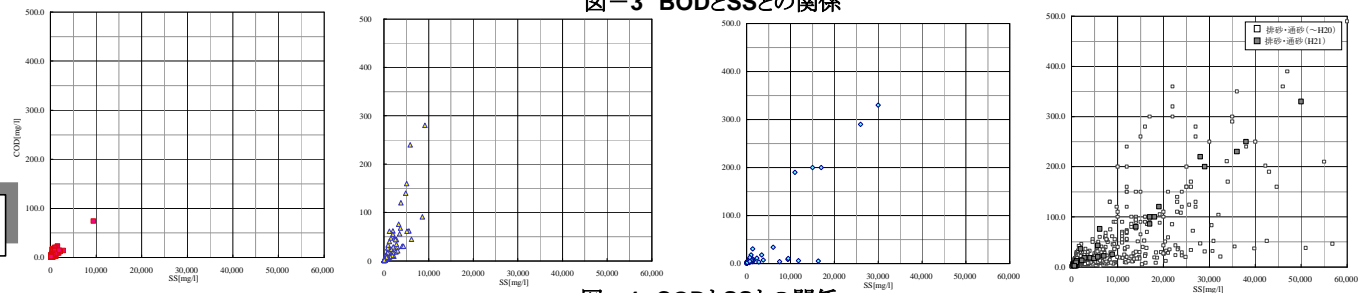


図-4 CODとSSとの関係

目的

短時間集中豪雨対策時等に濁度を自動観測し、河川状況の把握に努める。

調査時期

6月～11月(出水期間)

概要

出し平ダム直下において濁度計を設置し連続自動計測する。

調査地点

